そられ聯合艦隊司令長官に對し 左の勅へ元帥陛下には 本日海軍幕僚長を召さ

〈本營發素 (昭和十七年五月十二日午

戦大の戦々

てしと寂群家國性敵

交通訓

練に撃

第00m・数00

大本営の後表(十二日午後四時四十五分)帝國海軍航空部隊はボー までに敵機百十二機を撃墜、五十一機を撃破せり

り五月十日まで

ム州急襲

治

京・馬場孤蝶

||

漢作版においても打ちつづく大「壁頭米戦艦カリフオル 艦、マレー液艦版をはじめ取 の珊瑚海海戦では開戦。 アレー液艦版をはじめ取 の珊瑚海海戦では開戦 表發果戰合綜

聯合艦隊司令長官に

勅語を賜ふ

を原用できる。 (第11日日) (第11日日) (第11日日) (第11日日) (第11日日) (第11日日) (第11日日) (第11日日) (第11日日)

刊新社論公央中

歴史文學

・泉一二有能 ・泉一二有能 ・泉一二有能 ・泉一二有能 ・泉一二有能 ・泉一二有能 · 岩上順一

清澤 冽著 次番用のかまの 大人になるである。照相報の合目、第二とこでの 大人になって、大人保利に か、政家大人保利に か、政家大人保利に 本すところなし(三・五〇 〒三〇)

本すところなし(三・五〇 〒三〇)

本すところなし(三・五〇 〒三〇)

本すところなし(三・五〇 〒三〇) 類についての明佚かつ帳正な所論を得た(1・10 F1五) 類についての明佚かつ帳正な所論を得た(1・10 F1五) 別は「大久保利強の功線の1年を占める外政である。昭知維新の今日、新らしい意識を明治時代権人即である。昭知維新の今日、新らしい意識を明治時代権人即である。 

議理財課

made | 局支坡京社報新濟經洋東

が散退避の敵を隨所に捕捉

一谷大使、

協議佛

**海京** 

を捧げるもの

お、東部お

所有機構の 銀筋コンクリート コンクリート 學術研究會

**発売機力を含分利に宜って一流専門部家の卓記が開始されてゐる。 発売機一帳に次いで本観は父、基準機動、原子核・宇宙樹、金陽物理単、 分光機力を含分利に宜って一流専門部家の卓記が開始されてゐる。** 上 及 著 勬

東B 5 内丘二二章

戶碑•家大•京東 社會式株善丸 二町 本城 京 店支地各 他 其

られるためには、何より

觀念的隔

一般口】工場強田に伴ってまつ考

その一元化ドついて一

道船の實施確保に

しては威中都道との歌船を考問

鮮滿連絡會議成果と

情報局發表

勞務關係順調

造船能力低下せず

が、大鷲伊勢田朝鮮支部長の立案・地圏墨の軽地域合を進めつよるった。連絡の下に朝鮮地區における綱が

さるものではなからうか―― ての御孫工場の北鮮進田を約束 のうちの希望のものに合流、駅

的具現策

隣組防火用にノ 不慮の災害にノ

簡便・堅牢・優美

トピロ其他防空防火資材在庫豊富



1



能ならしめるのでなからうか、

野める て、なるべく早く 質現するやう

(カタログ風ス)



東京 〇 ミツワ石酸本純満品部

東京國益社

画義 武勢 火ポンプ

造船の急速實施へ

產業設備營團擔當

統制品目に鹿獐進加

| 一部物子の他最終を出移人機構の | るため日下質問題を念いである | つてあたがな所質能では内地の公

選びには至ら口ので、 国定的に研

を機會に全類的に統一することと、ギリス中態的統一要が影響をうけなり十二日制管報を以て最高版響「沈然した記十一日養美した

水産統制令近く公布

ペタン主席

内地繊維品の移入に暫定的措置

英船又も撃沈

四ケ年の實績を基礎に

應組合員を指定

要綱骨子 閣議で決定

特殊精製法を發明

鮮産大麻のスフ混紡に一新紀元

2体母談、歌歌曹麗等の殿時下書、小熊都湯では金融は団を年歌時 一割方値上、「東東特響」朝戦大麻のスフ継続「東非に要職することになり、早く

體)(育

からの買入れを始めた、なほ本年

計畫實施要綱

度における移入品はタオル、敷布 四店を指定

型給機構成る

殖銀辛勝(驟)

東京大阪、田田、金田、南西、山野、瀬田、光、大田木・安海、株二田、山

歯磨は毎日のこと めき増强するゼパラならめる増强するゼパラならい、協力をめき すべての點で理想的です



驅症の豫防と治療

を充分に補給し…………… 不足せるピタミンB複合體

を計ることが先づ緊要……活動力の張化と能率の向上

東大名美書検近三霄構修緑停止公告 東大名美書検近三霄構修緑停止公告 東大名美書検近三霄構修緑停止公告

金額香水株式會社

に……夕の化粧は整髪は心身を明快 化粧品はB常生活の必要品 フッ 明日への活動力を チ項丹

約束します

一丁目岡小和明

のセービングご

**聞く新總維誌、いよーへ設置。五十級** 右の外總話各種掲載。改題第一回の

一、申 込 先一、提出書類 一、提出書類 一、提出書類

自塞陶隆書、身元寧明書

成 與 職 業 紹 醫療 繁紹介所

東 職 業 紹 介 所 興 職 業 紹 介 所 興 職 業 紹 介 所

講談社の繪本改題 下モバナシ

先

グ國防能力增强 學校體育擔當者打合會席上

眞崎學務局長訓

學務局長訓示

特人の ワイ大海 戦人クラゲノオツカヒ なの外網湾を建築で、改革人のアイオツカヒ

實施の範圍

本年度を開記した。本年度を開記している。本年度を開記している。

日本の登録を開始したからである。とれにつき返信職機会を必要がの登録を開始したからである。とれにつき返信職機会を持つである。とれにつき返信職機会を持ちている。

最も正確に配慮を誘導するもので間のへだてなく腹干杯の選行から るのに比べ放送電波は天候や諸女

アカ族特有のものが多い、皮膚の

稿本四千二百册

大日本維新史刊行事業終る

際取が困難となった、これは微火

ラジオの電波を管制

改正主要點

日野草を行つて廿九日頃入渕稜 が來る十九、二十、廿一の三日間 日から網貨所美術館で開墾される絢爛の第二十一回解肢は愈上卅一 兵隊さんから贈物!

輝く戦果のゴム毬一三二、八六二打

來月中に半島兒童へ

ルを日人選は

、動の街である、製木賃賃間で、かない人と立つてんた。ラベウルは製しないがラベウルは美してゐる間にベンガロー豊の田はないがラベウルは美してゐる間にベンガロー豊の田はのかがべと繋を 関係でが戦々と立つてゐた、ラベウルへ

給料は煙草で拂ふ

放図の力 である、勿論日 )の力 である、勿論日 )の力 である、勿論日

にもいつ如何なる時にもまとひつ 第一本でパナナー屋、錦の舞」 るるのだといよ、このカナカ爆がある、鯱の舞」 るるのだといよ、このカナカ爆

祖國の空を案ずる勇士達

ツションだといふととである。 牛耳つて あるのが白人の

以としたところを綴づかれ、即職手 以としたところを綴づかれ、即職手

時ごろ間崎町信留所附近で乗客

この住民は大部分カ





全幹=代爾店專案



9









の這入つた軍教

徴兵制で愈よ教授要目改正

半島學園の一

三、教授要綱及其實施

鮮展締切迫る

聴きづらい

ダイヤルで調整

戦の合間に採取した総帯間は4の様から生れた本物のゴム財は安徽さんの このお棚分けがあるとと、なつてゐるが、動り電でられたとの南の郷しいお、日本の形には多く、鄧智すること、なつてゐる、そして朝職へも來月中には 東京特電】戦ひつ、肥える南方戦線からの贈り物、優しい氏線さんが 男子用が九三、五二二打、女子用が三九、三四〇打、合計一三二、八六

大きさで世五鏡といふ安僧である。これは東畠市内の個形を勝郷としてのなく分 配され、舳跋も 男子用風配一吋中物が廿鏡近、女子用は三吋ごはといった殿左鹿地になってゐる。これは金龍鵬殿内の國記墓核品館 一度心からいはせたい常識の郷心が識くぎまれてゐるて漸次地方に及ばし金融別報に新しい歌歌と共に「忌 ので朝鮮では多少高くなることが確定



**蘇州府籍 医食社 多 木 製 肥** 開発的ヘモナレくイノ連鎖成分数下度機御5へ開選員組織分割下度候場所、寸法へ枚数等側通知分頭上院

所

御掲出ノ物一枚ノミハ其鑑ニテ第文無

研理







ECZIN 200

切傷火傷

養 院

痕染綺麗に早く癒す 理研のAD外用薬

· 新計省金、貸付並三

出張取扱 大田 金融組合 強納組合聯合會 -人押二人押四人押 在庫費富 特後 効力減成 病情自由 操作準領 教育

邸 田

上本 町町



で花から花へと飛び際ひ、牡丹徹を三々 皐月十日あまり、京城徳壽宮の牡丹 德壽宮 徵兵制實施講演會

京田でなるものとも信せられば「宮崎リー」「温騰高で駆す」 き、かくも刺激に、かくも大幅に吹き田でたる沖飛化――全観で、これをいったで、一人だちゃまた衝撃と同様に見受けられて、一人を観響と同様に見受けられ

牡丹・見頃にて候

の職く大衆に呼びかけ内解一暦連 

實に一丈六尺、上海に今秋建立

朝倉文夫氏畢生の作

ら特に東京に職人され朝倉氏は北

野車、ベスが巡撃する原成の一は 野車、ベスが巡撃する原成の一は 大名、対連師観測開第二日はこの 大名、対連師観測開第二日はこの 飛鋒を敷置所通過脈体目だ、脈線

を使力奨励し楽器に際しては銀行通際

なかる一方、従業員に對しても正一種主行ふことになってゐる

行ふが、緩速車の訓練も前日

歌楽車は先着順

造元

者は歩け

十八日府民館で開催

宮崎の火事

海敗

肝臓療法の 缺點を除く

んで胃臓機能 (4) 資格 見続 應募事作求 **3銓**0 募集業人工 資人種 格員目場者員

上行城**即**町二 業株式曾社 五八番地

(ロ) 構類鍵面 **企** 八歳以上瀬三〇歳未識ノ内地

赴 任 旅 職

(ハ)提出機関 費手明1

大進步で稱された地方と

新 2、声新播本 3、最元期 身體檢查書 5、寫實(股份半身 業紹介所 八萬所三於子行上口 テ五月三十日名の

『國語常用』は十年前から實行 松山忠郎さんの一家

すべてが内地式

内鮮一體 は 國語 からっ





目の酸山 | 等についてメンタルテス

運轉手を再教育

きのふ『交通訓練週間』第二日

六属国総、道羅治數語▲貨機の

1000

タイフ印

2/温書

印書引受

京城で登り上五市は (東近三四八〇)

を繞る佳話徴兵制實施

商業登記公告

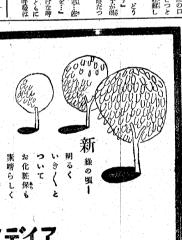
ラシオ

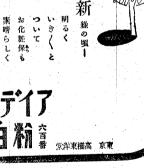


















間合せは 光化門1、三七五番へ(永登浦局分も) (永登浦局分も)

速りに回した所嗣源別下さい 姓 名 在 社



を表示された。 ・ のでは、 ・ の 早川商店

無 財 園 園

| 大学・ | 大学 

特别案内

城市阅览

をはら十三日を ・日本の十三日を ・日本の十三日を ・日本の一日に ・日本の一日に

虎の子を献金

**彦**(作) [91]

徴兵制發布に起ち上る半島青年 東製では佐本大都を目られて東京町七

ノフノ

四所へ奏田し大極郷代以下全町民を一般できせた

車をかける 貯蓄報國に拍

北部中央町 龠

自ら配を垂れるの るが故に響度

半島學生へ贈る

慈父の言葉

募集に着手

川岸理事長 培材中學へ

防毒面の性能検査

三中井で無料相談開始

京城村本町五八五一、大間が最近 東部に大きない。 

マンダ

大學堂 正シイ

先づ婦人啓蒙の

徴兵制度の趣旨

板垣征四郎朝鮮軍司令官

祝辭

準備委員會

ビルマ全土販定を契機に **先鋒早くも雲南省を席卷** 撃族の戦略を見られ

重慶元滅の意見

官視察談問紀

着々と効果をあげ附近 明き強し発生の線を順保

山をなす接蔣物資

わが快速進撃に置去り

米、カリブ海の全佛領を狙ふ

一離脱を要求す

ルチニツク島恫惕

・内鮮ー僧まづ國語・ 書本朝秀氏 木彫作品展 13日より19日まで 5階の2 倉間にて

||熊型型線に関目線を放行。||一切の自印度方面に敗走す||は八日チヅタゴンを急れた魔球はピルで臓はおいて寒。電【十一日發】ピルマ||續行中の我党控誘部隊にルで間線の[5地十1日回数]||ビルマ前線の〇基地特||る敵を求めて連日爆撃

敵舟橋を木端微塵

闘せる敵は刮目米薬輸公

長驅・東印度を襲ふ

ゴンパルを連爆

青 原

米食時間制で

食堂心節米協力

時間外には代用食で

一般はとれから

京城日報社会領土教のため今週より火行間日就行の夕刊はと致します

日回盟】米國政府が | 【リスポン十一日同盟】ワシント

一政府、米に抗議

につけ込む

事故で散らすな興亞の命

Ę,

1112 huh

されるのだ。と、に

本の母の | ★ 婦子供用原型と型紙 | ★ 婦人子供用原型と型紙 | 本 編 物集 | の 實用編 物集 歌



1